

# 山協ニュース

岩手県山岳協会  
第190号  
平成27年5月25日発行  
long-distance.jp/sangaku/

## 平成27年度岩手県山岳協会 指導員協議会総会開催

平成27年度岩手県山岳協会指導員総会は、平成27年4月11日(土)午後3時から盛岡市内で開催されました。総会には、指導員28名が出席。武田勝栄会長が、指導員としての資質向上のための各種研修会への参加、来年の国体への協力等活発な活動をして行きましようとの挨拶。高橋協会会長が、日頃の協会への物心両面での協力に対し感謝のことばを述べました。

提出された議案は、すべて原案の通り決定。役員改選では会長武田勝栄さん、副会長に協会指導部長の佐藤誠さん、高体連の清藤祐貴雄先生を、監事に杉山健太郎、佐々木忠夫さんをそれぞれ再任。なお、議事では、いわて国体山岳競技支援のため支援金200,000円、審判員、運営委員の派遣等支援していくことを決定。

指導員会のメイン事業で、期待も大きい今年の実践的登山指導員研修会は、7月9日(木)から7月13日(月)北海道旭岳、芦別岳、美瑛岳、十勝岳等で実施。詳しくは別途通知の予定。

本県の山岳公認指導員は、今年度、鎌田芳弘、四戸岳也、千葉真英、寺内宏普各氏が指導員資格を取得、新加入で88名です。自己研さんに努め、安全登山の啓蒙等にご活躍をお願いします。

## 大盛況160人出場の 第6回太野隆夫杯兼 第8回岩手県ボルダリング選手権大会

第6回太野隆夫杯兼第8回岩手県ボルダリング選手権大会は、3月22日(日)盛岡市の県営総合運動公園ボルダリング施設で開催されました。

大会には、県外からの参加も含めて160名が参加。この規模の大会では全国有数の規模の大会となり大盛況で開始されました。

当日は、幸い3月とはいえ穏やかな天気恵まれ、今年開幕にふさわしい大会となりました。冒頭、ボルダリング施設の整備の中心的な役割を果たし、協会運営、競技力向上に尽力され、平成19年1月海外遠征先のニュージーランド、クック

山で急逝した故太野隆夫元協会副会長の功績を顕彰して平成22年から開催してきた太野隆夫杯が今年で最終回となることから、参加者全員で、1分間の黙とうを捧げました。

競技は、各種目ともハイレベルな大会となり、エキスパートの部では男子が、藤原祐樹選手が優勝、少年の山内響、ジュニアの伊藤ふたばが全日本クラスのパフォーマンスを見せました。



競技結果は、次のとおり。

種目	1位	2位	3位
ジュニア 男子	諏訪 友哉 付属小6年	本明 圭 佐倉河小1年	浅石 恂平 青山小5年
ジュニア 女子	木村里乃・ 東松園小3年	藤原 杏 鶴飼小4年	三角 唯香 青山小5年
ビギナー 高校以下男	阿部 智耶 盛岡南高1年	阿部 佑真 城西中1年	長牛 和樹 盛岡一高1年
ビギナー 高校以下女	田村 奈波 盛岡農高1年	佐々木 薫 盛岡一高1年	菊地 杏梨 盛岡一高1年
ビギナー 一般男子	細川 智之 矢巾町	中村 信也 盛岡市	田村 順衛 八幡平市
ビギナー 一般女子	下黒沢香織 雫石町		
ミドル 高校以下男	浅石 颯汰 厨川中2年	野崎 壱紗 付属中2年	小松 夕葵 滝沢南中1年
ミドル 高校以下女	吉田 朱羽 北陵中2年	工藤 朝花 厨川小4年	吉田 翠羽 北厨川小6年
ミドル 一般男子	千葉 健吉 盛岡市	高田 一光 滝沢市	相馬 拓実 盛岡市

ミドル 一般女子	平田 沙織 郡山市	熊谷 千秋 盛岡市	小笠原咲子 盛岡市
マスター 高校以下男	石嶋 魁人 北松園中2年	伊藤 和真 東北高校1年	鈴木 潤 黒沢尻工1年
マスター 高校以下女	伊藤ふたば 東松園小6年	田中 里旺 北松園中2年	
マスター 一般男子	藤江 積也 盛岡市	三上 帝史 岩手町	小松 貴志 盛岡市
マスター 一般女子	山瀬奈々子 盛岡三高3年	坂本 康子 盛岡市	吉田 智子 盛岡市
オープン 高校以下男	山内 響 盛岡南高1年	中島 大智 花巻中2年	竹田 創 仙台 西中田小6
オープン 一般男子	藤原 佑樹 東京都	昆 脩太 紫波町	佐藤 巧 仙台市

## 岩手国体リード壁完成1周年記念 コンペに、県内外から60人出場

岩手国体リード壁完成1周年記念コンペは、4月26日（日）、毎年恒例の盛岡市内一周駅伝で賑わう岩手県総合運動公園の登攀施設リード壁で開催。当日は、満開の桜と好天に恵まれ、熱い戦いが展開されました。出場選手は岩手を中心に福島、宮城からも参加。種目別ではトップロープの部12名、ビギナーの部26名、ミドルの部36名、オープンの部11名の計90名がエントリー。

今大会のルートセッターは、新田龍海さん。トップロープの部では、小学2年の子供たちも果敢に挑戦し完登、ビギナーでは、今年中学一年や高校山岳部に入ったばかり生徒を中心に健闘。ミドルは、東北総体出場予定選手等各県の前哨戦ともみられる戦いが展開。オープン種目には、国体入賞を目指して強化に励んでいる選手も出場し、果敢なパフォーマンスに会場から拍手。特にオープンの予選は、完登者が続出。これに危機感をもったセッターが、一挙にグレードを上げ、決勝では、完登者ゼロとなる。全国レベルまでは、まだまだ挑戦が続く。



種目	1位	2位	3位
トップロープ 小学生	本明 佳 佐倉河小2年	木村里乃葉 東松園3年	谷内 愛音 八戸 湊小2年
トップロープ 高校以下男	熊谷 宗平 岩手中2年	一戸 藍 岩手中2年	門外 銀河 岩手中2年
トップロープ 高校以下女	武藤 晴香 東北高2年	佐々木 薫 盛岡一高1年	
ビギナー 高校以下男	昆野 玲士 岩手中2年	阿部 健汰 岩手中2年	本明 優哉 佐倉河小6年
ビギナー 高校以下女	吉田 翠羽 北陵中1年	近藤 麻衣 仙台富沢小6	田村 奈波 盛岡農高2年
ミドル 高校以下男	長沢 青空 東北高2年	関根 凌太 福島工専2年	佐藤 励人 黒沢尻工2年
ミドル 高校以下女	林 まりな 福島 湯本高1年	田中 里旺 北松園中3年	吉田 朱羽 北陵中3年
ミドル 一般男子	津田 洋志 仙台市	松尾 隆久 つくばみらい市	
ミドル 一般女子	菅野 秋乃 福島市	坂本 康子 盛岡市	平田 沙織 郡山市
オープン 高校以下男	山内 響 盛岡南高2年	中島 大智 花巻中3年	竹田 創 仙台 柳生中1年
オープン 高校以下男	伊藤ふたば 松園中1年		
オープン 一般男子	昆 脩太 紫波町	長谷川健太 盛岡市	坂本 大輔 盛岡市

## 新たに 協会名誉会員に 矢羽々文一郎、斉藤善也の各氏 顧問に 高橋和夫、滝田章の各氏を委嘱

4月9日（木）開催の平成27年度県山岳協会第2回常任理事会で、新たに協会名誉会員に元副会長・元理事長の矢羽々文一郎氏（盛岡山岳会）、元副会長の斉藤善也氏（水沢山岳会）、顧問に、元事務局長の高橋和夫氏（盛岡山岳会）、元監事の滝田 章氏（悠々山の会）の推挙を決定。

会長より委嘱せて頂きました。すでにご委嘱しています名誉会員、顧問、参与については、ご逝去、転出等の方を除きこれまで通りです。名誉会員、顧問、参与の皆様には、今後も引き続きご指導ご支援をお願いします。

クライミング・日本ユース選手権 2015

伊藤ふたば 初V

山内響、中島大智頭角を現す。

山瀬奈々子9位と入賞まであと一步

3月28日(土)、29日(日)の2日間、クライミング・日本ユース選手権が千葉県印西市で開催されました。

大会では、アンダーユース B で盛岡・東松園小6年の伊藤ふたば選手が優勝。スポーツクライミングとなってからの全国大会での優勝は、山口国体での藤原、三上両君のリード優勝以来の快挙。

男子ユース B では、中島大智選手(花巻中2年)が4位、同Aでは、山内 響君(盛岡南)が8位と健闘。女子ジュニアの山瀬奈々子選手(盛岡三高)が9位となった。

最近、少年組の頑張りが目立ってきており、少しずつですが全国的にも注目されるようになってきています。

## 県民体育大会山岳競技に出場しよう。

第67回県民体育大会山岳競技が6月26日と27日の二日盛岡市で間開催されます。加盟団体からの出場をお願いします。なお、出場にあたっては、事前に(公社)日本山岳協会への選手登録が必要です。登録は、日山協ホームページから選手登録ができますので利用して下さい。出場出小申し込みは、平成27年6月1日(月)までに、各市町村体育協会に申込みして下さい。なお、競技別申し込みは、盛岡南高校内協会遠藤敏英事務局長あて手続きをとって下さい。?

詳しくは、各加盟団体へ開催要領が送付されていますのでご覧頂くか、協会事務局へお問い合わせ下さい。

## ボルダリング場、リート壁 本格シーズンを前にすっきり

岩手県営運動公園登はん競技場の壁がすっきりしました。協会選手強化部では、スポーツクライミングの本格的なシーズン到来を前に、3月15日(日)には、ボルダリング施設を、4月19日(日)には、リート施設のホールドを全部撤去し、一個一個綺麗に洗い陽干し、セッターにより新たなルートとしてセットされました。

ホールドの取り外し、洗浄作業は、畠山副理事

長の陣頭指揮のもと盛岡一、黒工、盛岡南、岩高の各山岳部員と強化部員の皆さんがボランティアで協力してくれました。

登攀施設は、風雨やチョーク等による汚れのため、常に安全点検と年に数回、清掃、汚れ落とし作業が必要です。登山に際し、登山道や高山植物を大切にするように、私たちにとって大切な施設ですので、快適に使用するためにも、メンテナンスを怠ることなく、整備して使用することもアスリートの心構えです。皆さんにお声かけの際は、清掃点検にも是非ご協力ください。

## 岩手山山小屋管理に向けて薪の準備

残雪の岩手山も、本格的な登山シーズンに入ります。登山普及部では5月9日(土)・10日(日)の二日間、今シーズンの八合目避難小屋で使用する薪づくりに汗を流しました。

滝沢市の配慮で馬返し園地の風倒木を提供して



頂き、二日間15名の皆さんが伐採から運搬、そして薪割と汗を流しました。準備した薪は、それぞれ、山ガール用、中高年用、エキスパート用、ポッカ用と準備しています。岩手山を訪れる全国の登山者が、温もりのある山小屋で快適なひと時を過ごして頂けるよう、一本でも多く運んで頂きますようご協力をお願いします。

## 参与会お花見会開催

参与会恒例のお花見会は、4月22日(火)午後3時から盛岡市のエスポアールで開催され、会員16名が出席。今年の桜の開花は、例年より1週間ほど早いとされ、それでも遠くの残雪の岩手山や盛岡城跡公園の桜を眺めて懇談。

出席者からは、協会活動で長年、養ってきた山

仲間として絆を大切に、懇親の場として出席者を増やしていこうという声やおいしいお酒を飲む会として楽しい時間を過ごしましょうと抱負が語られました。なお、斉藤善也会長から会長退任の申し出があり、**新会長として滝田 章さん(悠々山の**



**会)**を満場の拍手で選任しました。当日は、協会高橋会長も来賓として出席、今後も協会 OB 会として、親睦を第一に交流を深めてほしいと祝辞を述べました。

参加会は、運営形態を大幅に改め懇親、親睦の会として、春と秋に交流の場を設けて活動していくことを確認しています。なお、当分の間事務局として出堀宏明さん(盛岡山想会)が、幹事役を担当します。

「冬山と一緒にラッセルしたり、狭いテントの中で少ない酒を飲みかわしたり、ザイル仲間の確保を信じて、岩場を登ったり、時には登山論で激論を交わしたり、そんな思い出と仲間は、いつまでも大切です。」多くの山々に培った友情を、これからも参加会活動等を通じて紡いでいきましょう。

## 火山異常情報の通報への協力について

突然の噴火で多くの登山者の命が奪われた御嶽山の大噴火を教訓として、火山災害への備え皆で確認し合うため次の点について留意し、加盟団体、一般登山者への啓蒙に努めていきましょう。

- ・ 気象庁のホームページによる情報入手、モバイル通信等での情報の入手
- 1) 岩手山 山頂周辺、黒倉山から姥倉山稜線、大地獄谷
- 2) 八幡平 焼山、八幡平
- 3) 秋田駒ヶ岳 女岳周辺等
- 4) 栗駒山 昭和湖周辺
- ・ 火山活動の予兆

- 1) 地熱の変化、蒸気、臭気、植生の変化(枯れ)、湧水水温の変化、動物の異常活動
  - 2) 死骸の発見、地鳴り
  - 3) 最寄りの市町村役場、警察、消防及び協会会長、理事長への報告
  - 4) 避難ルートの確認、誘導
  - 5) 登山者への情報提供、啓蒙、呼びかけも手段の確認(拡声器等)
- ・ 協会として、情報把握の一元化を図るとともに、情報の関係機関への報告等を行い災害の未然防止に努めましょう。

## 日山協山岳保険に入ろう

**日山協の山岳保険は、年度中途でも加入できます。**

多くの山岳保険がありますが、日山協の山岳保険は、登山ばかりではなく、日常生活でのケガも対象になります。また、ボルダリングやリード壁等でのロープを使用したクライミングもピクニックコースで比較的負担の少ない掛金での加入ができる等の利点もあります。更に、加入者数によって山岳協会への還付金等もあり、万一に備えての加入をお奨めします。**年の中途での加入もできます。**

詳しい内容を知りたい方及び加入希望の方は、県山岳協会事務局へお問い合わせ下さい。

## 第54回全日本登山体育大会 宮城大会参加者募集

**今年の全日大会は、宮城岳連主管で栗駒山です。お隣の好もありまた、須川岳コースもあります。皆さんの参加をお願いします。**

- (1) 期 日 平成27年10月9日(金)  
~11日(日)
- (2) 会 場 栗駒山
- (3) 参加者 都道府県山岳連盟(協会)より推薦を受けた方及び主催者が特に認めた方(趣旨に賛同する一般の方)
- (3) 日 程  
第1日目 10月9日(金)  
開会式及び大震災に関する記念講演等  
第2日目 10月10日(土)  
栗駒山への集中登山後鳴子温泉での交流会  
①表コース(宮城) ②東栗駒コース(宮城) ③湯浜コース(宮城) ④裏掛けコー

ス（宮城）⑤須川コース（岩手）⑥天満尾根コース（秋田）

第3日目 10月11日（日） 閉会式

(4) 参加費 一人 33,000円（予定）

協会窓口 遠藤敏英事務局長 盛岡南高校

## 協会役員異動について

前号でお知らせしていました事業部長鎌田芳弘氏（アルペンローズ）が都合により退任、代わり千葉真英氏（高体連）が就任しました。引き続きよろしくお願いします。

## 第2回理事会報告

平成27年4月12日（土）役員改選後最初の第2回常任理事会が会長等常任理事25名の出席のもと県体協会議室で開催され次の内容について協議しました。

### 事務局関係

- ・日山協平成26年度第4回理事会報告
- ・平成27?28年度岩手県山岳協会役員体制及び常任理事について
- ・平成27?28年度関係単体役員派遣について
- ・岩手県山岳協会名誉会員・顧問・参与推薦基準内規の一府改正
- ・名誉会員・顧問等の委嘱について
- ・日山協山岳共済保険への加入について

### 事業部関係

- ・県民体育大会育・国体選手選考会開催要項等

### 指導部関係

- ・残雪期講習会兼指導員研修会の開催について
- ・ボルダリング無料体験会及びリード認定会について

### 登山普及部関係

- ・ジュニア登山教室 in 岩手山2015
- ・岩手山八合目避難小屋関係

### 選手強化部関係

- ・岩手国体リード壁完成一周年記念コンペの開催について
- ・日山協競技部総会報告

### 国体推進部関係

- ・希望郷いわて国体役員体制について

### 高体連関係

- ・第1回東北高等学校登山大会の開催について

## 第3回理事会報告

平成27年5月13日（金）第3回常任理事会が会長等常任理事26名の出席のもと県体協会議室で開催され、次の内容について協議しました。

### 事務局関係

- ・平成27・28年度岩手県山岳協会常任理事名簿について

### 事業部

- ・県民体育大会及び国体選手選考会実施細目について

### 指導部関係

- ・ボルダリング無料体験会及び認定会について  
4月29日（水）体験参加451名認定会113名
- ・日山協富士山研修について（菊池真一、松山貴章、佐藤誠参加）
- ・県民体育大会審判、役員について

### 登山普及部関係

- ・岩手県山岳協会日本の名峰登山2015
- ・岩手山八合目避難小屋関係
- ・その他薪割等

### 選手強化部関係

- ・達増知事国体選手激励強化合宿視察について  
5月21日（木）県総合運等公園  
強化選手監督コーチ、会長、理事長等対応

### 国体推進部関係

- ・希望郷いわて国体役員の委嘱等について（5月11日付けで依頼）
- ・和歌山国体リハール大会への視察員派遣（6.6～7）

### 高体連関係

- ・第45回岩手県高等学校総合体育大会登山競技について  
6月5日（金）～7日（日）焼石岳つぶ沼コース
- ・第1回東北高等学校登山大会の開催について  
6月19日（金）～21日（日）岩手山焼走りコース

## ネパール大地震救援募金のお願い （日本山岳協会）

4月25日午前11時55分ごろ、カトマンズから北西約80kmのアンナプルナ連峰北側のラムジュンを震央として、マグニチュード7.9の地震が発生し、首都カトマンズ盆地も激震に襲われました。甚大な被害の状況とともに非常に多くの死傷者数が報道されております。公益社団法人日本山岳協会は、ネパール国民と被災された多くの皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

公益社団法人日本山岳協会では、日本山岳会等国内主要山岳団体と一緒に、義援金を「ネパール大地震救援募金」として、心を一つにして募集し、ご寄附いただいた金額の全部がネパールの被災者に直接届くようにする手段を講じることとしています。

岩手県山岳協会としましても、趣旨に賛同し義援金を募りたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。

◎協会担当 事務局長 遠藤敏英 盛岡南高校  
〒020-0833 盛岡市西見前 20-113-1

【連絡先】 公益社団法人 日本山岳協会  
〒150-8050 東課京都渋谷区神南 1-1-1  
岸記念体育館内

電話 03-3481-2396 FAX 03-3481-2395

E-mail : info@jma-sangaku.or.jp

H.P: <http://www.jma-sangaku.or.jp>

<ネパール大地震救援募金振込先>

●みずほ銀行 渋谷支店 普通口座 3382501

口座名「公益社団法人日本山岳協会免税口」

●郵便局の郵便振替払込用紙を使用する場合

口座記号番号：00110-5-546693、

加入者名：公益社団法人日本山岳協会

(※通信欄に「ネパール大地震救援募金」とお書き下さい。住所、氏名、電話番号もご記入願います。)

①募金は1口2千円です。

②第1次募金期間：

平成27年5月1日～10月31日

## 2016 希望郷いわて国体 山岳競技情報 ⑨

4月28日(火)希望郷いわて国体盛岡市実行委員会総会が開催されました。総会には日盛岡市長をはじめ委員25名が出席。協会からは吉田副会長が出席しました。総会では来年にせまった国体成功に向けて、準備が本格化するのを受けて今年度の事業計画、予算などが決定されました。

「山岳競技会役員」の委嘱について5月11日付けで昨年の8月と10月に運営員認定講習会を受講した方々等のなかから103名の方に競技役員の依頼文書を発送しております。会員皆様方の協力をお願いいたします。

競技役員の資質向上のため今年から来年の各種大会を養成大会と位置づけ、平成28年度6

月のリハーサル大会、10月の本大会を成功に導くため併せて参加をお願いいたします。

競技会役員養成大会

(1) 第67回県民体育大会

平成27年6月27日(土)～28日(日)

(2) 第42回東北総合体育大会

平成27年7月24日(金)～26日(日)

(3) 第13回岩手県ボルダリング大会

平成27年10月25日(日)

(4) 第5回岩手県高校生クライミング選手権大会

平成27年11月1日(日)

(5) 第9回岩手県ボルダリング選手権大会

平成28年3月20日(日)

(6) 第68回県民体育大会

平成28年6月25日(土)～26日(日)

経過報告

今後の予定